

Features

フィーチャーズ・フォー・ザ・フューチャー

for the

Future

入場
無料

第1回

金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム

医薬保健研究域

テーマ：「病気を予防するための食と運動と環境」

日時 ▶ 2009年1月24日(土) 13:20-18:30

場所 ▶ 石川県立音楽堂邦楽ホール

金沢大学宝町地区事務部
総務課総務第一係
076-265-2100

理工研究域

テーマ：「地球温暖化問題を含めた俯瞰的な
環境問題へのアプローチ」

日時 ▶ 2009年1月31日(土) 13:00-17:00

場所 ▶ 石川県立音楽堂邦楽ホール

金沢大学角間南地区事務部
総務課総務第一係
076-234-6821

人間社会研究域

テーマ：「交響する文化学
— 異文化接触と新文化創出のために —」

日時 ▶ 2009年2月7日(土) 13:00-17:00

場所 ▶ 北國新聞赤羽ホール

金沢大学角間北地区事務部
総務課総務第一係
076-264-5450



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

〒920-1192 金沢市角間町

<http://www.kanazawa-u.ac.jp>

Features

フィーチャーズ・フォー・ザ・フューチャー

for the Future

第1回

金沢大学 未来開拓研究公開シンポジウム

医薬保健研究域

「病気を予防するための食と運動と環境」

日時：2009年1月24日 日 13:20-18:30

場所：石川県立音楽堂邦楽ホール

金沢大学医薬保健研究域は、病気の治療に対する最先端の研究・教育を実施するために様々な分野で有機的に連合しながら、国民に対して最高水準の医療を提供しています。さらに、臨床・生命科学・薬学・保健学を包括した予防医学・環境医学分野においても国内外に目を見張る実績を挙げています。

シンポジウムでは、医薬保健研究域が一体となりわが国の予防医学・環境医学の担い手であることを内外に明らかにし、食と運動と環境から健康を守るための啓蒙をはかります。

13:20	【あいさつ】	金沢大学長 中村 信一
13:30	【セッション1】	「予防するための環境」 進行：木村 和子（薬学系・教授） 「肝代謝病を予防する」 金子 周一（医学系・教授） 「アレルギーを予防する」 中村 裕之（医学系・教授） 「呼吸から入る有害化学物質と健康影響」 早川 和一（薬学系・教授）
14:40	【セッション2】	「予防するための早期発見」 進行：谷内江 昭宏（医学系・教授） 「早期発見によりがんを予防する」 絹谷 清剛（医学系・教授） 「健康レベルを映像で測って病気を予防する」 真田 茂（保健学系・教授） 「遺伝子診断による薬の副作用予防」 横井 毅（薬学系・教授） 「こどもの心の科学と早期発見による疾病予防」 東田 陽博（医学系・教授）
16:00	【厚生労働省からの指定発言】	佐原 康之（厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長）
16:30	【特別講演】	進行：須釜 淳子（保健学系・教授） 「スポーツと健康—気づき、感動、行動—」 山口 香（筑波大学大学院人間総合科学研究科・准教授）
	【特別講演】	進行：烏帽子田 彰（広島大学大学院医歯薬学総合研究科・教授） 「食育のすすめ—大切なものを失った日本人—」 服部 幸應（学校法人服部学園理事長・服部栄養専門学校校長）
18:20	【閉会の辞】	医薬保健研究域長 山本 博

理工研究域

「地球温暖化問題を含めた 俯瞰的な環境問題へのアプローチ」

日時：2009年1月31日 日 13:00-17:00

場所：石川県立音楽堂邦楽ホール

金沢大学理工研究域では、最新の研究成果と今後の展望について、近年世界的に大きな関心を呼んでいる環境分野での研究・教育拠点形成に的を絞って、広く学内外の関係者や一般市民にお知らせします。

13:00	【あいさつ】	金沢大学長 中村 信一
13:10	【特別講演】	「地球環境の危機回避への日本の役割」 安井 至（国際連合大学名誉副学長・東京大学名誉教授）
14:00	【特別講演】	「里山里海での環境保全型食料づくり」 あん・まくどなるど（国際連合大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長）
14:30-40	【休憩】	
14:40	【講演】	「トキが舞う里山里海再生に向けて：能登半島教育研究フロンティア構想」 中村 浩二（環日本海海域環境研究センター・教授）
15:10	【講演】	「環日本海地域における土地・海・風の環：能登スーパーサイトがねらうもの」 岩坂 泰信（フロンティアサイエンス機構・特任教授）
15:40-50	【休憩】	
15:50	【講演】	「地球深部の謎に挑戦：海洋底をマントルまで掘抜け！」 荒井 章司（自然システム学系・教授）
16:20	【講演】	「日本海の有機汚染に対する取り組み：国連環境計画北西太平洋地域海行動計画（NOWPAP）等との国際研究協力」 川西 琢也（自然システム学系・准教授）
16:50	【閉会の辞】	理工研究域長 中尾 慎太郎

人間社会研究域

「交響する文化学 — 異文化接触と新文化創出のために —」

日時：2009年2月7日 日 13:00-17:00

場所：北國新聞赤羽ホール

ある国や地域の伝統文化とされるものがボーダーを超えて伝わっていき、新たな普遍的文化価値を獲得していく過程はどのようなものになるのだろうか。金沢大学人間社会研究域では、具体的な例の提示と研究成果発表により、文化の地域性と普遍性を考える糸口にしていきます。

- Kampong Chai Chee CC Daiko (カンボンチャイチャー CC太鼓)
Kampong Chai Chee CC Daiko は1997年に結成されたシンガポール人による太鼓グループです。
- Somei Yoshino Taiko Ensemble (そめい吉野太鼓アンサンブル)
Somei Yoshino Taiko Ensemble は1999年に結成された日本人、日系人とアメリカ人の4人による太鼓グループで、サンフランシスコを中心に活動しています。

13:00	【あいさつ】	金沢大学長 中村 信一
13:05	【太鼓競演】	「アジアで花開く日本の伝統文化」 KCC Daiko (シンガポール)
13:40		異文化接触と新文化創出のために —人間社会研究域の研究—
13:40	【講演】	「北アフリカの近代化とライ・ミュージック」 粕谷 雄一（歴史言語文化学系・教授）
14:10	【講演】	「朝鮮半島の話芸」 鶴園 裕（歴史言語文化学系・教授）
14:40	【講演】	「アメリカ西海岸における日本の伝統芸能」 ERTL JOHN (外国語教育センター・准教授)
15:10-20	【休憩】	
15:20	【(パネルディスカッション)】	「交響する文化学」のために 出演者：粕谷 雄一（歴史言語文化学系・教授） 鶴園 裕（歴史言語文化学系・教授） ERTL JOHN (外国語教育センター・准教授) 神谷 浩夫（人間科学系・教授） 浅井 暁子（学校教育系・准教授） 進行：木越 治（歴史言語文化学系・教授）
16:20	【太鼓競演】	「アメリカ西海岸で花開く日本の伝統文化」 Somei Yoshino (サンフランシスコ)
16:50	【閉会の辞】	人間社会研究域長 片桐 和雄